

家庭菜園でもできる化学農薬の減量

日当たりが良く、風通しの良い場所で育てる。

よく観察し、害虫がついていたら早めに取り除く。

病気にかかった葉や茎を取り除く。ひどい場合は、株ごと抜く。

防虫ネットを使う。

コンパニオンプランツ



コンパニオンプランツとは、「共栄作物」とも呼ばれ、近くに植えることでお互いにより効果を与え合うとされる植物や組合せのことです。

病気・害虫を防ぎます

生長を助け、たくさん実ります

味や香りがよくなります

コンパニオンプランツを利用して、化学農薬を減らしましょう。



+



期待される効果

害虫を防ぐ



+



土中の水分量を調節し、トマトが甘くなる

SDGsの目標 11・15に貢献します。



MINATO CITY 港区環境課
発行番号 2020175-5611
令和3年3月

農薬に頼らない! 化学農薬減量のススメ

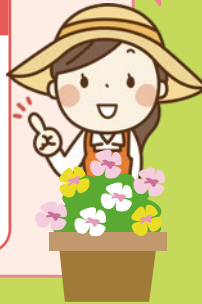


どうして化学農薬を減らすの?

化学農薬は、野菜や果物、木や花を、病気や害虫から守るために使われてきました。化学農薬を正しく使っても、生態系や人のからだに良くないと考えられています。

①生態系への心配
特定の害虫だけでなく、害のない昆虫や鳥など他の生きものまで弱らせたり、死なせてしまうことがあります。

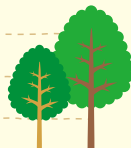
②人のからだへの心配
人のからだに入ると、アレルギー反応を引き起こすことがあります。**特に子どもたちは、化学農薬をからだに取り入れやすいので注意が必要です。**



こんな植物は注意! 虫や病気が発生しやすい!!



ここでは、身近な植物に発生しやすい虫や病気を紹介しています。右の対策とあわせて確認してみましょう。



植物名

ツバキ・サザンカ



発生する虫と時期

チャドクガ

4~6月
7~9月



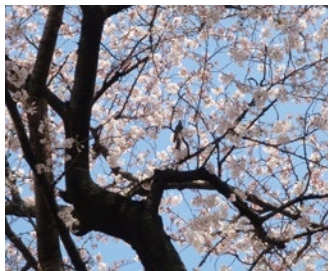
対策とポイント

対策①②③

ポイント!
ふか
孵化したばかりの
幼虫の集団を
捕殺する。



サクラ



モンクロシャチホコ

9月



アメリカシロヒトリ

6~9月



対策①

ポイント!
分散前の幼虫を
枝ごと切り落とす。



ウメ



イラガ

6~10月



まゆ

カイガラムシ

通年



対策①②

ポイント!
イラガは、冬期に付いて
いる“まゆ”を取り除く。
カイガラムシは幹や枝に
寄生したものを歯ブラシ
や割りばしではぎ落す。

シラカシなど



うどんこ病

通年



対策①②

ポイント!
・病気の部分を取り除く。
・落葉は残さず掃いて
処分する。

※虫やまゆ、病気の葉を処分する時は、手ぶくろやゴーグルを着けましょう。



化学農薬を使わない対策

対策①

よく観察しよう!



日ごろからよく観察して、害虫や病気を見つけた時は、その虫を捕まえ、虫がついている枝ごと切り落として処分しましょう。



対策②

適度に枝を切ろう!



お手入れをしないと風通しや日当たりが悪くなり、害虫や病気が発生しやすくなります。適度に枝を切りましょう。



対策③

植え方を工夫しよう!

同じ植物を1か所にまとめて植えてしまうと、害虫や病気が拡がりやすくなります。植える間隔を広げたり、間に違う種類の植物を植えましょう。

